

トリオ「YUI結」

主催団体

2023年にセルビア国立劇場イエレナコンチャル氏（メゾ・ソプラノ）が来日した際に共演したことがきっかけとなり、結成された。

トリオ名の「YUI結」とは、日本の東北地方に古くから伝わる言葉で、心と心が結び合うような深い信頼関係に基づいたつながりを意味する。トリオのそれぞれの音が、音楽という物語を紡ぎ出す語り手となる。

セルビア日本音楽交流推進の会は2010年に設立された任意団体。セルビアと日本の音楽を中心とする文化芸術交流活動を通じて、両国および両国の人々の友好関係の強化に貢献することを目的としている。

出演者

平岡 貴子
ソプラノ

桐朋学園大学音楽学部ソリストディプロマコース修了。リムスキー＝コルサコフ記念ロシア国立サンクト・ペテルブルグ音楽院で研鑽を積む。モーツァルトのオペラ「魔笛」の第一侍女役でオペラデビュー。国際交流基金助成「日本文化週間」に招聘され、ヨーロッパ各地で公演。2018年在ロシア連邦日本国大使館とモスクワ・アマデウス劇場の共催による、オペラ「光太夫」に唯一日本人として出演。三遊亭楽麻呂のロシア極東地域公演（2018年）、セルビア公演（2022年）、中央アジア公演（2024年）に同行。近年は日本語教師としても活動をし、世界各国の子どもたちに、にほんの文化や日本語を指導している。

イエレナ コンチャル
メゾ・ソプラノ

セルビア第二の都市ノヴィ・サドにあるセルビア国立劇場のソリスト。ラドミラ・バコチェヴィッチの指導の下、ベオグラード芸術大学音楽学部卒業。在学中からアニータ・メゼトヴァ奨学金やビセルカ・ツヴェイッチ奨学金、CEE Music theater（ウィーン）奨学金を受け、数々の国内外のコンクールにて上位入賞。カルメン、アイーダ、スペードの女王、ホフマン物語、蝶々夫人など、数多くのオペラに出演。ベオグラードの国立劇場、ベオグラード郊外のマドレニアヌム劇場、スロヴェニアの国立マリボール劇場、クロアチア国立劇場などに頻繁に出演。ベオグラードフィルハーモニー管弦楽団、セルビアラジオテレビ（RTS）管弦楽団、などとの協演も数多く行っている。

門田 佳子
ピアノ

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。アメリカ、インディアナ大学音楽学部にて研鑽を積む。日本、アメリカにてソロコンサート、ルーマニアにて国立オルテニア交響楽団とピアノ協奏曲を共演。2012年から毎年、元ウィーン・フィル第2ヴァイオリン首席奏者ペーター・ヴェヒターと、2013年にはチェロ首席奏者フリードリッヒ・ドレシャルとも共演。三遊亭楽麻呂のセルビア公演（2022年）、中央アジア公演（2024年）に同行。ソロ・伴奏・室内楽と幅広く演奏活動を行う。



トリオ結のセルビア公演は、以下の団体のご協力も得たおかげで実施可能となりました。心より感謝申し上げます。

日本セルビア協会、富士見市国際友好協会、マイセルビア、関口コオきり絵美術館、国際同姓同名連盟、田中宏和の会、JBAS (Japanese Business Association in Serbia)、セルビア国立歴史博物館、UNICA ART、スヴィーララ文化ステーション（ノヴィ・サド）、ノヴィ・サド市、セルビア日本友好協会「花見」、ヴルシャツ市立博物館、ヨシフ・マリノヴィッチ音楽学校（ヴルシャツ）、ヴルシャツ市、シャバツ富士見友好協会、ニコライ・ヴェリミロヴィッチ小学校（シャバツ）、ミハイロ・ヴクドラゴヴィッチ音楽学校（シャバツ）、シャバツ市